

TSUCHIYA REPORT

【第47期決算のご報告】

2021年11月1日

▼
2022年10月31日

CARDINAL
HOUSE

LIZNAS

Reform

LAPEACE

Real estate



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第47期決算報告書をお届けし、
当期の経営成績などについてご報告申し上げます。

代表取締役社長 土屋 昌三

■ 当期の事業環境 ■

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が徐々に弱まり、経済活動の正常化の動きがみられましたが、ウクライナ情勢の長期化やサプライチェーンの混乱に伴う資源価格の高騰、金融資本市場の変動など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

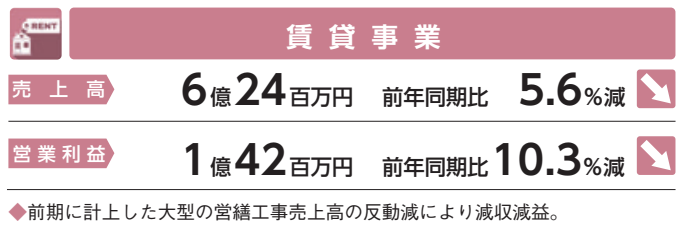
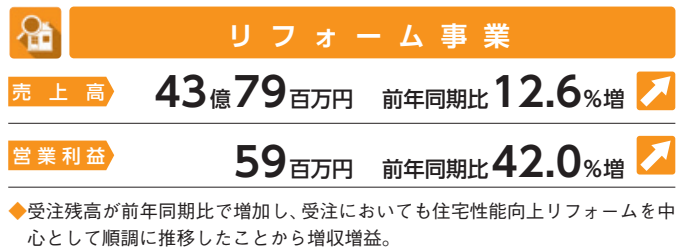
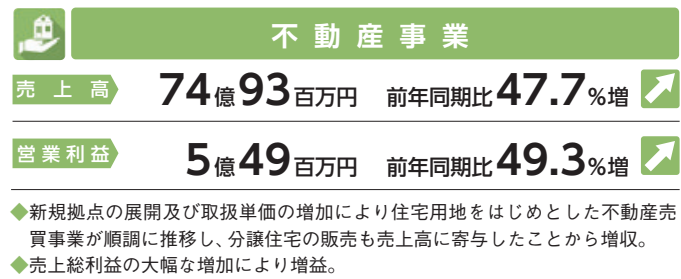
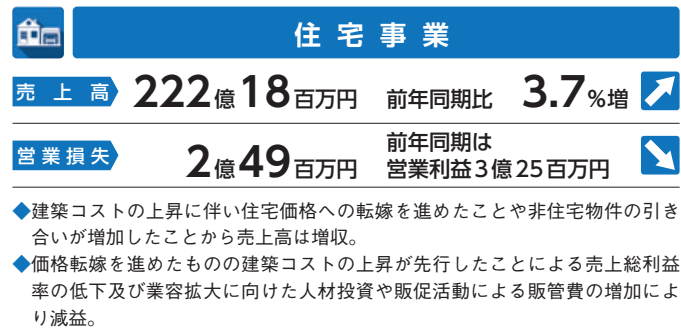
わが国経済は、個人消費の増加など緩やかな回復傾向にあるものの、不安定な世界情勢の影響や急激な円安進行に伴う物価の上昇、繰り返される感染症の拡大など景気の先行きについては予断を許さない状況となっております。

当社グループが属する住宅・不動産業界におきましては、新設住

宅着工戸数の「持家」は11か月連続で前年同月比を下回り、弱含みで推移し、物価高による実質賃金の低下、建築費及び住宅用地の高騰による住宅取得費の上昇など、消費マインドへの影響が懸念され、厳しい事業環境が続いております。

このような状況において、当社グループは、2024年10月期を最終年度とした中期経営計画を公表し、計画達成に向けた取組みを推進してまいりました。当期においては、木造賃貸住宅事業への参入に向けた木造4階建てマンション「LAPEACE(ラピス)」の発売開始、ドミナント戦略による重要拠点への集中的な拠点展開を行うなど各種取組みに注力してまいりました。

《 各 事 業 の 概 況 》



■ 次 期 の 取 組 み ■

新型コロナウイルス感染症については、政府による各種経済支援等の効果もあり、経済活動が正常化に向かっているものの、世界的なインフレに伴う金融引き締めや資源価格の高止まり、長期的な円安も重なり、景気の先行きについては予断を許さない状況となっております。

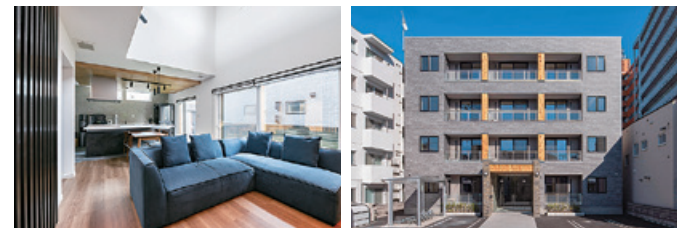
当社グループが属する住宅・不動産業界におきましては、物価高による実質賃金の低下、建築コストの上昇など厳しい事業環境が続いております。一方で、脱炭素社会の実現を背景として、2022年6月17日に建築物省エネ法が改正され、2025年度以降に建築するすべての建築物について省エネ基準への適合が義務付けられるなど、建築物の省エネ化が加速していき、ZEH住宅や

「 住 宅 事 業 」

時代のニーズに合わせ省エネ性能・耐震性能を進化させた新構法「BES-T019」の採用により、旗艦ブランドである注文住宅「CARDINAL HOUSE」、セカンドブランドである規格住宅「LIZNAS」の販売を強化し、施工効率の向上を図ります。また、前期より発売開始した木の快適性、居住性が享受できる木造4階建てマンション「LAPEACE」の販売に注力してまいります。



注文住宅 CARDINAL HOUSE



規格住宅 LIZNAS

LAPEACE

「 リ フ ォ ー ム 事 業 」

従前の高断熱、高効率換気を中心とした環境型リフォームに加え、新商品開発による販売を促進するとともに、マンション、オフィス・店舗などの非住宅分野のリフォームを推進してまいります。



「 不動産事業・賃貸事業 」

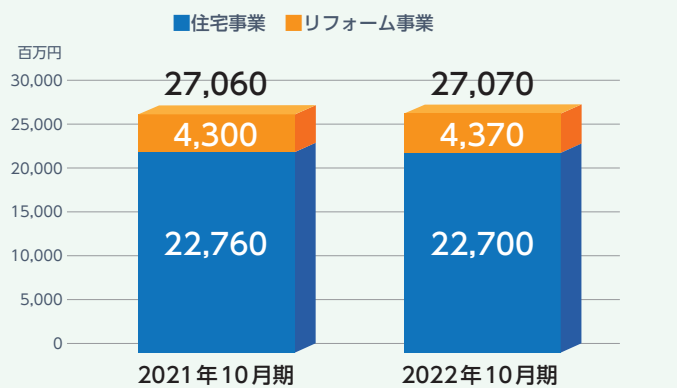
引き続きドミナント戦略を推進するとともに、新たなブランディングによる認知度向上を通じて、不動産仲介・売買事業の強化、不動産仲介・売買事業に付随した事業及び分譲住宅事業へ注力し、ワンストップサービスによる新たな顧客価値創造に向けた取組みを進めてまいります。



.....| 連結業績ハイライト |.....

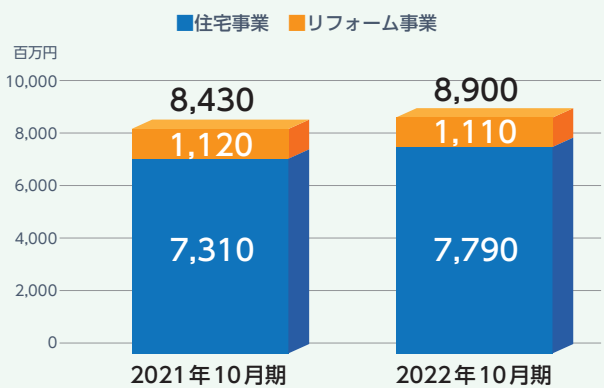


.....| 受注高 |.....



当連結会計年度の受注高は
住宅事業 22,700百万円 (前年同期比0.3%減)
リフォーム事業 4,370百万円 (前年同期比1.6%増)

.....| 受注残高 |.....



当連結会計年度の受注残高は
住宅事業 7,790百万円 (前年同期比6.6%増)
リフォーム事業 1,110百万円 (前年同期比0.9%減)

会社の概要

会社の概要 (2022年10月31日現在)	
商 号	株式会社 土屋ホールディングス (英文名称 TSUCHIYA HOLDINGS CO., LTD.)
本 社	札幌市北区北9条西3丁目7番地 電話 (011) 717-5556 (代表)
代表取締役社長	土屋 昌三
設 立	昭和51(1976)年9月21日
資 本 金	71億1,481万円
従 業 員	24名(グループ連結775名)
事 業 内 容	建設業を営む事業会社の支配・管理及びコンサルタント業務
登 録 資 格	宅地建物取引業国土交通大臣免許(9)第3717号
加 入 団 体	公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会 公益社団法人北海道宅地建物取引業協会 公益社団法人東京都宅地建物取引業協会 一般社団法人北海道不動産公正取引協議会 公益社団法人首都圏不動産公正取引協議会
グループ企業	株式会社土屋ホーム、株式会社土屋ホームトピア 株式会社土屋ホーム不動産
主要取引銀行	株式会社北洋銀行、株式会社北海道銀行 株式会社北陸銀行 北海道信用農業協同組合連合会 三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行

役員 (2023年1月26日現在)	
代表取締役社長	土 屋 昌 三
代表取締役副社長	大 吉 智 浩
取 締 役	菊 地 英 也 株式会社土屋ホームトピア 代表取締役社長
取 締 役	所 哲 三 株式会社土屋ホーム不動産 代表取締役社長 株式会社土屋ホーム不動産販売 代表取締役社長
取 締 役	山 川 浩 司 株式会社土屋ホーム 代表取締役社長
社 外 取 締 役	手 塚 純 一 ジェイ建築システム株式会社 代表取締役
社 外 取 締 役	中 田 美知子 学校法人北翔大学理事 札幌大学客員教授 中道リース株式会社 社外取締役 イオン北海道株式会社 社外取締役
常 勤 監 査 役	前 川 克 彦
社 外 監 査 役	千 葉 智 千葉智公認会計士事務所所長 株式会社北海道銀行 社外監査役
社 外 監 査 役	中 村 信 仁 株式会社アイスブレイク 代表取締役
社 外 監 査 役	荒 木 俊 和 アンサーズ法律事務所所長

株主メモ (2022年10月31日現在)

事 業 年 度	毎年11月1日から翌年10月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年1月に開催
基 準 日	定時株主総会 毎年10月31日 期末配当金 毎年10月31日 中間配当金 毎年4月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株 主 名 簿 管 理 人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

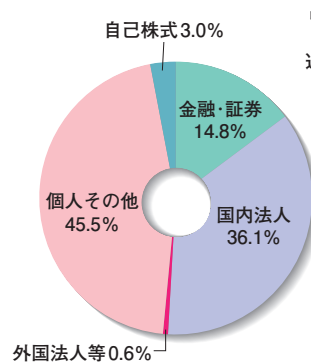
<特別口座に関するご照会先>

特別口座 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先及び照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031

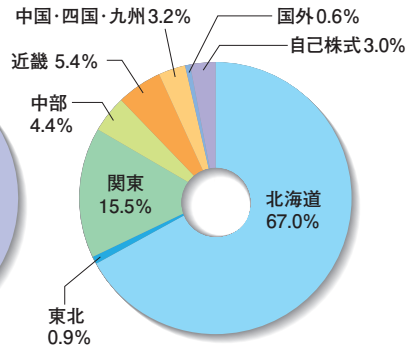
株式の状況

株式の状況 (2022年10月31日現在)	
発行可能株式総数	54,655,400株
発行済株式の総数	25,775,118株
単 元 株 式 数	100株
株 主 数	5,364名

[所有者別株式分布状況]



[地域別株式分布状況]



大株主の状況 (2022年10月31日現在)

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
株 式 会 社 土 屋 総 合 研 究 所	3,437,300	13.8
株 式 会 社 土 屋 経 営	2,768,241	11.1
土 屋 グ ル ー プ 従 業 員 持 株 会	2,061,331	8.3
株 式 会 社 北 洋 銀 行	1,227,455	4.9
土 屋 グ ル ー プ 取 引 先 持 株 会	917,546	3.7
土 屋 公 三	757,788	3.0
株 式 会 社 北 海 道 銀 行	745,673	3.0
土 屋 博 子	738,774	3.0
公益財団法人ノーマライゼーション住宅財団	500,000	2.0
土 屋 昌 三	488,010	2.0

注) 1. 当社は自己株式777,718株を所有しておりますが、上記「大株主の状況」から除いております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎0120-782-031
(インターネットホームページURL) <https://www.smb.jp/personal/procedure/agency/>
公 告 の 方 法 当社のホームページに掲載します。
<<https://www.tsuchiya.co.jp/>>
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所スタンダード市場、
札幌証券取引所(コード番号:1840)

<ホームページのご案内>



企業情報・CSR・IRのページへ

当社のホームページでは、企業情報やCSR活動、IR情報に加え、土屋グループの事業概要をより深くご理解いただくためのコンテンツをご用意いただけます。
ぜひアクセスしてください。

土屋グループ 検索 <https://www.tsuchiya.co.jp/>